

感動をデザインします

TWINBIRD

pdf版

家庭用

コードレススチームアイロン

SA-4564 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

RX0906F

もくじ

安全上のご注意	1・ 2
使用上の注意とお願い	3
繊維製品の取扱いとご使用の目安	3
きれいにアイロンをかけるには	4
各部の名称とはたらき	5~ 7
使いかた	7~ 12
お手入れ	12
こんなときは	13
アフターサービス	14
仕様	

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものであります。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

各部の名称とはたらき

ケース

とって
テーブルなどに置いてから、ケースロックを下方へ押しながら外側へ開いて持ち上げます。

ケースロック(両側)
ケースのはずしかた

ケースロック(両側)

ショットボタン・スチームボタン

ショットボタン
ショットボタンを押すと強力なショットスチームが出ます。
(必ず温度調節ダイヤルを「高」にして、ご使用ください。)

スチームボタン
スチームボタンを押すごとにドライ設定とスチーム設定に切り替わります。
(必ず温度調節ダイヤルを「高」にして、ご使用ください。)

ドライ設定 → スチーム設定

スチームボタンを押し下げるとスチーム設定に、押し上げるとドライ設定になります。

接続部

スタンド面
接続部
アイロン
接続ピン

タンク

タンクに水を入れるときは、スチームボタンがドライ設定になっていることを確認してから、タンクの取付け・取りはずしをしてください。

取りはずしかた
ロックボタンを押しながらタンクを引いてはずします。

取付けた
「カチン」と音がするまで押し込みます。

ロックボタン

タンク内部に水滴がついている場合があります。検査をお願ひしているため、異常ではありません。

満水目盛

満水

加熱ランプ

スタンドに置いているとき点灯・消灯することにより、かけ面の温度コントロールをすることができます。
スタンドから外しているとき消灯します。

ハンドル

アイロン

ロックボタンを押すと、タンクがはずれます。

繊維案内表示

スタンド

赤印
赤印以上電源コードを引き出さないでください。断線の原因になります。

注水口ふた
ほこりの侵入を防ぎます。

注水口

かけ面

スチーム噴出穴(※所)
先端部のくぼみに噴出穴はありません。

かけ面(フッ素樹脂加工)
フッ素樹脂加工は長く使用すると摩耗して、ごびりつき防止の効果はうずれますが、そのまま使えます。

電源プラグ

電源コード

ダイヤル部

目盛合わせ位置

温度調節ダイヤル

コードレスアイロンについて

アイロンをスタンドに置くと、ヒーターが通電してアイロンのかけ面に熱を蓄え、かけるときにその余熱を利用します。アイロンかけ中はかけ面の温度が徐々に下がりますので、「衣類を整えているとき」などアイロンを使用していないときは、必ずアイロンをスタンドに戻し給電しながら使用してください。

給電について
アイロンを置くときや衣類を整えているときは、逆方向や横方向に置かないでください。接続部が変形して通電しなくなります。

お願い
アイロンをスタンドに戻すときは、逆方向や横方向に置かないでください。接続部が変形して通電しなくなります。

アイロンの接続ピンをスタンドの接続へまっすぐに止まるまで戻す

水もれ防止機能について

かけ面の温度が下がると水もれ防止弁が作動し、スチームが止まります。

お願い
作動するとき内部で「カチン」と音がしますが、異常ではありません。

お願い
使用中、内部で「カチ、カチ」音がある場合がありますが、自動温度調節器(サーモスタット)や水もれ防止弁が動作している音で異常ではありません。アイロンを振ったときに「カタカタ」音がしますが、弁などが動く音で異常ではありません。スチーム(特にショットスチーム)噴出時に白い粉が出る場合がありますが、水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくが取れます。アイロンをスタンドに「置くとき」または「はずすとき」にスタンドの接続部よりスパーク(火花)が発生することがありますが、異常ではありません。洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

使いかた

1. タンクに水を入れます。

(ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。)

注水口ふたを十分に開く

タンクを立てて満水目盛まで

タンクの水を入れなくても、スチームボタンをドライ設定にし、タンクをはずします。(6ページをご覧ください。)

満水目盛まで上水道の水を入れます。

(ミネラルウォーター・整水器の水やリネンウォーターなどの香料を含んだ水などは入れないでください。)

タンクのまわりについて水滴をふき取ります。

注水口ふたをしっかりと確実に閉じてから、タンクをアイロンに取付けます。(6ページをご覧ください。)

2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

温度調節ダイヤルを「切」にします。必要な長さだけコードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

小注意
赤印以上電源コードを引き出さないでください。

3. 温度調節ダイヤルを回して、温度を設定します。

温度調節ダイヤルを使用したい温度に合わせて、加熱ランプが点灯します。温度調節ダイヤルが「切」の場合は、加熱ランプは点灯しません。

ドライアイロンにするとき

繊維に適した温度に合わせる



衣類に絵表示があるときは、絵表示に従って合わせ、ないときはスタンド部の繊維案内表示を参考にしてください。

スチームアイロンにするとき

必ず「高」に合わせる



「高」以外に設定すると、スチームが弱すぎたり、出ないことがあります。

ショットスチームを使用するとき

必ず「高」に合わせる



「高」以外に設定すると、水もれしたり、ショットスチームが出ないことがあります。

お願い

初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

小注意

温度調節ダイヤルを「高」より低い温度に合せてスチームボタンやショットボタンを押すとスチームに水滴がまじります。

使いかた(つづき)

4. 使用します。 加熱ランプが消灯すると使えます。

アイロンをスタンドからはずしたときは、加熱ランプは消えます。

ドライ



スチームボタンをドライ設定にします。
温度調節ダイヤルを「切」にします。
温度設定を高い温度から低い温度に変えた場合は、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してからご使用ください。

スチーム



麻・綿の布地に、毛製品をふっくら仕上げるときに、アイロンを水平にし、スチームボタンをスチーム設定にします。使いはじめは、スチームが出るまで少し時間がかかります。設定温度「高」で連続してスチームアイロンかけができる時間は、使用条件により異なりますが約1分前後です。スチームが止まったときは、アイロンをスタンドに戻して給電してください。「高」以外の繊維にスチームをかける場合は必ず浮かせてかけてください。

ショットスチーム



がんこなシワを取ったり、毛製品をふっくら仕上げるときに、アイロンを水平にし、約2-3秒間隔でショットボタンを操作します。△ショットボタンを2秒間隔より早く操作すると、水滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。かけ面を衣類からはなして(100程度)、自立しない所のためし付けをしてからお使いください。(特にカシマ等の起毛性衣類) ショットボタンは、ドライ設定/スチーム設定のどちらでもご使用できます。

お留心

ショットスチーム使用中にショットボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。ショットスチームの勢いが弱くなってきたときは、アイロンをスタンドに戻して給電してください。

ショットスチームが出にくいとき

使いはじめ...ショットボタンを2-3回操作してください。
使用中...給電してください。
タンクの水が少なくなったとき...満水目盛まで水を入れてください。

△注意 かけ面の温度が上がらない(通電開始から約1分20秒以内)や、温度調節ダイヤルを「高」より低い温度に設定したとき、またショットボタンを連続して押してスチームを出しますと、スチーム噴出穴から水滴が出ますのでご注意ください。アイロンを横や逆さまにしないでください。水もれたり、熱湯でやけどすることがあります。スチームアイロンとして使用するとアイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。これはスチームが結露したものです。水滴が多いときは必ずふき取ってください。

5. 使用後は

1. 電源を切ります。



温度調節ダイヤルを「切」にします。
電源プラグをコンセントから抜きます。

2. コンセントを収納します。



下図のように必ず電源プラグを持って、巻き込んでください。
矢印の方向にコードを約5-10α程度引きまします。
次にコードをゆっくりと戻します。

お留心

コードがよじれているときは、よじれをもとに戻してから、ゆっくりと巻き込んでください。コードを赤印以上引っ張ったときは、少し強めに引っ張ってから巻き込んでください。

3. 水を捨てます。



タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため必ず水を捨ててください。
スチームボタンをドライ設定にしてタンクをはずします。(6ページをご覧ください。)
注水口ふたを開け、水を捨てます。

4. ケースをかぶせます。



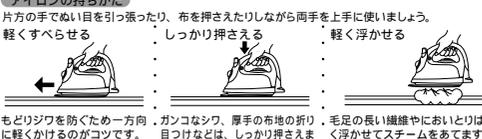
アイロンをスタンドに正しく置いてから、ケースを「カチッ」と音がするまで押し、両側を確実にはめます。片側しかはまらないと、持ち上げたときにアイロン/スタンドが落下することがあります。

お留心

アイロンが十分に冷めてからケースに収納してください。

アイロンかけのコツ...洗たくものが乾いてからアイロンをかけましょう。

アイロンの持ちかた



片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使います。
軽くすべらせる... しっかり押さえ... 軽く浮かせる

もどりジワを防ぐため一方方向、ガンコなシワ、厚手の布地の折り、毛足の長い繊維やおいとりは軽くかけるのがコツです。目つけなどは、しっかり押さえま...く浮かせてスチームをあてます。

ワンポイントアドバイス

スチームが下へよく通るアイロン台を使いましょう。
スチームが布地の中まで入り、仕上がりがよくなります。
△アイロン台を通過するスチームに注意してください。やけどの恐れがあります。

アイロンかけは順序よく



スチーム → ドライ → 小物

低い温度のものから高い温度のものへ順番に布地に合った温度でかけます。

スチームを先に、小物は余熱でかけます。
アイロンかけの前に衣類を分類しておけば能率的です。
高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで数分かかります。

綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてからドライ設定でアイロンをかけるときれいに仕上がります。

かけ面に衣類がからみつくとときは

静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

スプレーのり等の仕上げ剤を使うときは

成分にシリコーンが配合されたものをお使いください。
衣類にスプレーしてからひと呼吸おき、のりを衣類になじませてからかけると、アイロンがかけやすく効果的です。
洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライ設定でアイロンをかけます。

・少し固めに仕上げたいときは...
スプレーのり → **アイロンかけ(ドライ)** を繰り返します。
(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因になります。)

洗たくのり付けをした生乾きの衣類には
必ずドライ設定でアイロンかけをしてください。

アップリケや接着芯などを接着するとき
必ず「あて布」をして、アイロンかけをしてください。
説明書が添付されているときは、それに従ってください。
かけ面にのり成分が付着した場合は、その都度お手入れをしてください。
(12ページをご覧ください。)
のりが付着したままお使いになると、かけ面にこびりついて、とれにくくなります。
また、そのままぬれた布にアイロンかけをすると、色移りする場合があります。

お手入れ... 電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてから

アイロンやスタンドの汚れ

水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸し、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとってください。

かけ面の汚れ

スプレーのりを使った後は、その都度ぬれた布でふいてください。

接続ピンの汚れ

乾いた布でふいてください。

スチーム噴出穴のつまり

つまようじなどでゴミをとりのぞき、ぬれた布でふいてください。
ご不用の布地の上で数回ショットスチームを噴出してください。

小禁止

製品に水をかけないでください。
故障や感電事故の原因になります。

シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類、アルカリ性洗剤では絶対にふかないでください。
アイロンのかけ面は金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤でみがかないでください。かけ面がたみします。

こんなときは

こんなときは？	調 べ る と こ ろ	処 置
熱くならない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	布地に合った温度に設定していますか？	設定温度を適温に合わせてください。
	アイロンがスタンドに正しく置かれていませんか？	アイロンをスタンドへ正しくセットしてください。
	接続ピンの先端部にホコリなどがついていませんか？	ホコリを乾いた布でふき取ってください。
スチーム・ショットスチームが出ない少ない	タンクはアイロンに確実に取付けてありますか？	タンクを確実に取付けてください。
	タンク内にゴミが入っていませんか？	ゴミを取り除き、きれいな上水道水を使用してください。
	ショットボタンを2~3回押しても出ませんか？	ショットボタンを2~3回操作してください。
	スチームボタンはスチーム設定になっていますか？	スチームボタンをスチーム設定にしてください。
	温度調節ダイヤルは「高」に設定してありますか？	温度調節ダイヤルを「高」に合わせてください。
	スチーム噴出穴にゴミや水あかがつまっていますか？	つまようじなどで噴出穴のつまりを取り除いてください。
水もれ・湯滴	低い温度でショットボタンを押していませんか？	温度調節ダイヤルを「高」に合わせてください。
	通電直後に使用していませんか？	加熱ランプが点灯しているときは、消えるまで待ってください。
	ショットボタンを秒間隔より早く操作していませんか？	ショットスチーム使用時はショットボタンを2~秒間隔で押してください。
布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか？	温度設定を適温に合わせてください。
	目盛を「高」から「低」に変えたとき、加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用していませんか？	加熱ランプが一度点灯した後、再び消灯してから使用してください。
	「高」以外の繊維にスチームアイロンをかけるとき、あて布をしていますか？	あて布をしてください。
電源コードが巻き込まない	電源コードがよじれたまま、巻き込まれていませんか？	電源コードのよじれをもとに戻してから、ゆっくりと巻き込んでください。
	赤印以上、電源コードを引っ張り出していないですか？	赤印以上引っ張ったときは、少し強めに引っ張ってから、巻き込んでください。

アフターサービス

1.保証書

裏表紙に添付しています。
保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から 年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。
保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

このコードレススチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後 5年です。
性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

修理料金のしくみ
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

修理部品について
修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係

☎ (フリーダイヤル) 0120- 337- 455
FAX (0256) 93- 1077
お電話承り時間: 平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕 様

電 源	AC100V 50/ 60Hz
消 費 電 力	1200W
電 源 コ ー ド (約)	1.6m
注 水 量 (約)	85m
かけ面の面積 (約)	130cm ²
蒸 気 発 生 方 式	滴下式
アイロン寸法 (約)	長さ 200x 幅 105x 高さ 135mm
収 納 時 寸 法 (約)	長さ 260x 幅 175x 高さ 220mm

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

長年ご使用のコードレススチームアイロンの点検を！	
 愛着点検	<p>ご使用の際このようなことはありませんか。</p> <p>電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。 電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする。 こげくさい臭いがする。 かけ面や取っ手が熱い。 その他の異常・故障がある。</p>
<p>ご使用中</p>	<p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。</p>